

# FXにおけるエリオット波動理論の解説

---

## はじめに

---

エリオット波動理論は、ラルフ・ネルソン・エリオットによって提唱された相場分析手法であり、市場の価格変動が特定のパターン（波動）を繰り返すという考えに基づいています。この理論は、投資家の心理が集合的に形成する市場の動きが、フラクタルな構造を持つ波動として現れると仮定します。FX市場においても、このエリオット波動理論はトレンドの方向性や転換点を予測するための強力なツールとして広く利用されています。

エリオット波動の基本的な考え方は、「相場の値動きには5つの上昇波と3つの下降波という周期的なパターンがある」というものです。この8つの波動で一つのサイクルが形成され、さらに大きな波動の一部を構成するという階層構造を持っています。

本解説では、エリオット波動の基本的な構成要素である推進波と修正波について、視覚的なチャートを交えながら分かりやすく説明します。

## エリオット波動の基本構成

---

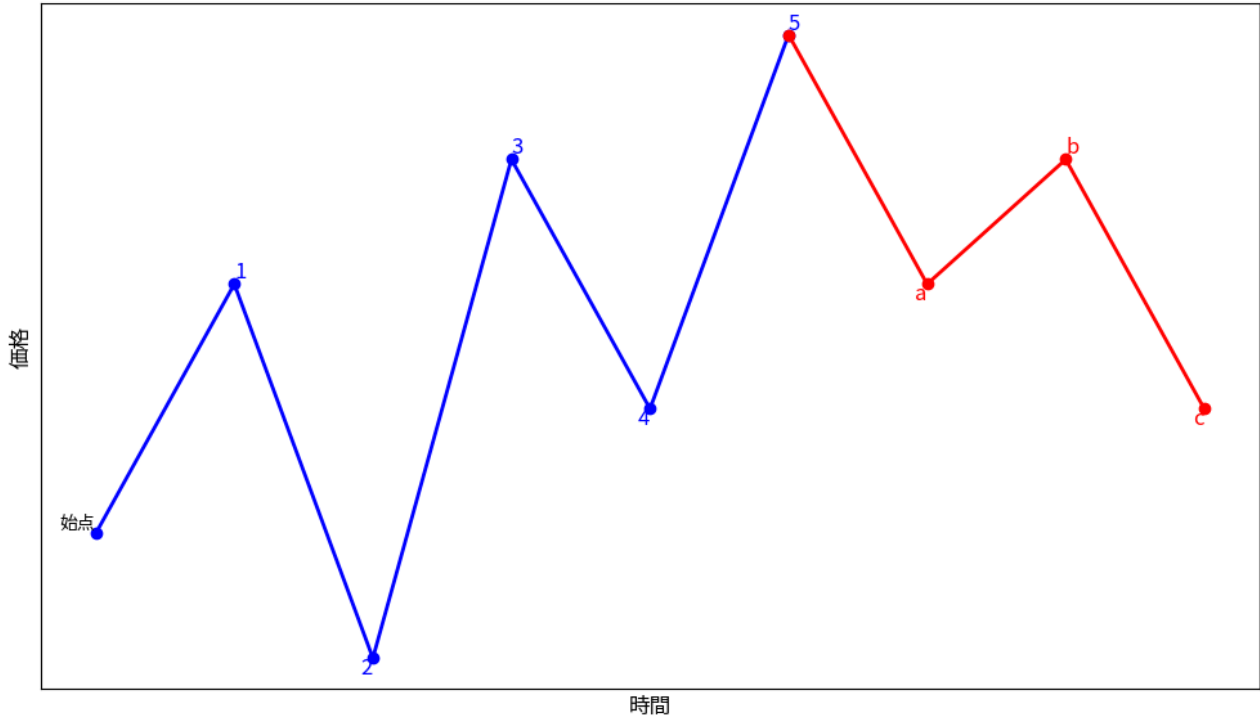
エリオット波動は、大きく分けて「推進波（Impulse Wave）」と「修正波（Corrective Wave）」の2種類の波動で構成されます。これらが組み合わさることで、市場のトレンドが形成されます。

### 推進波（Impulse Wave）

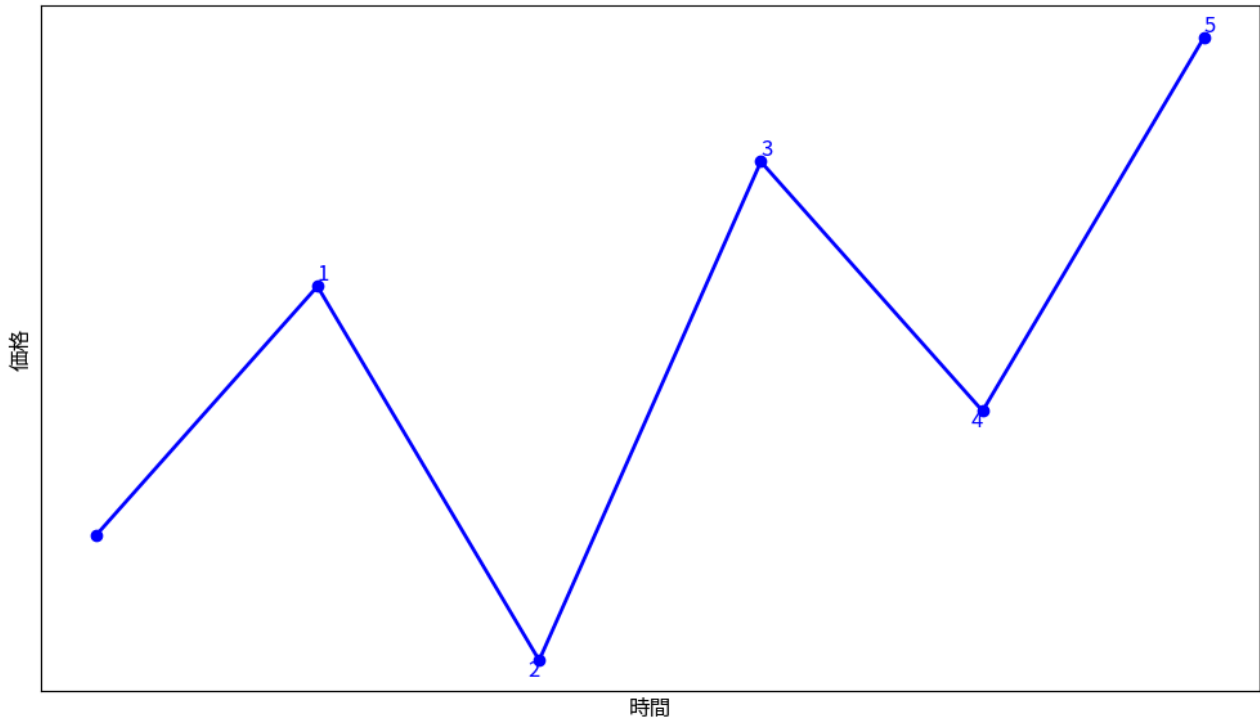
推進波は、主要なトレンドの方向に進む波動であり、5つのサブ波動（1, 2, 3, 4, 5）で構成されます。このうち、1波、3波、5波がトレンドと同じ方向へ進む「推進波」であり、2波、4波がトレンドに逆行する「修正波」となります。特に3波は最も長く、力強い波動となることが多いとされています。

以下のチャートは、推進5波の基本的な形を示しています。

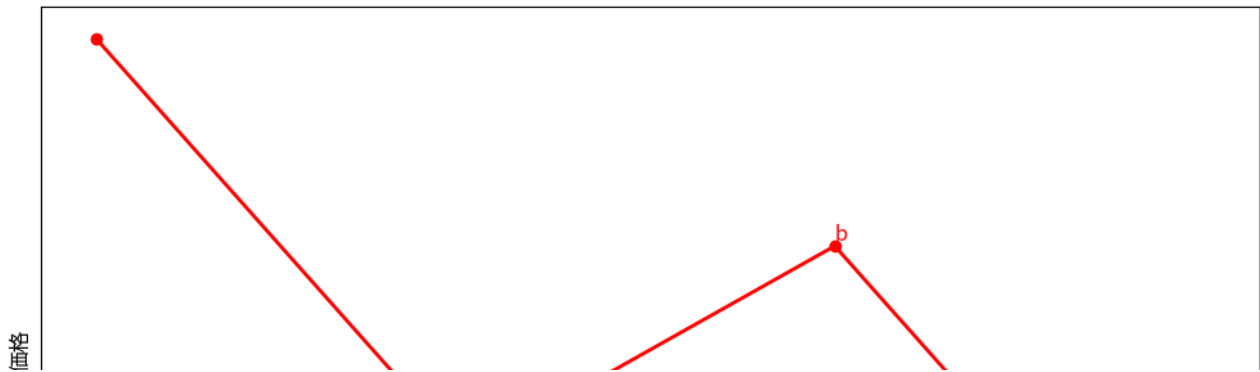
エリオット波動（推進5波と修正3波）

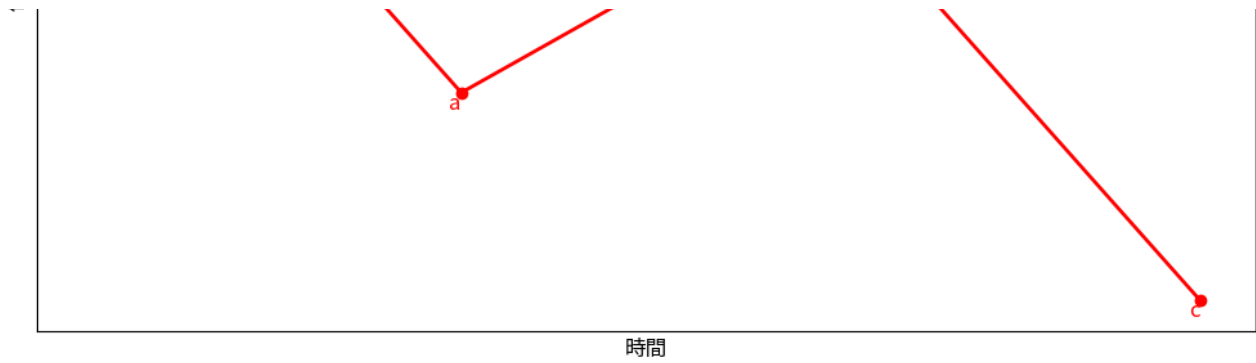


エリオット波動（推進5波）



エリオット波動（修正3波）



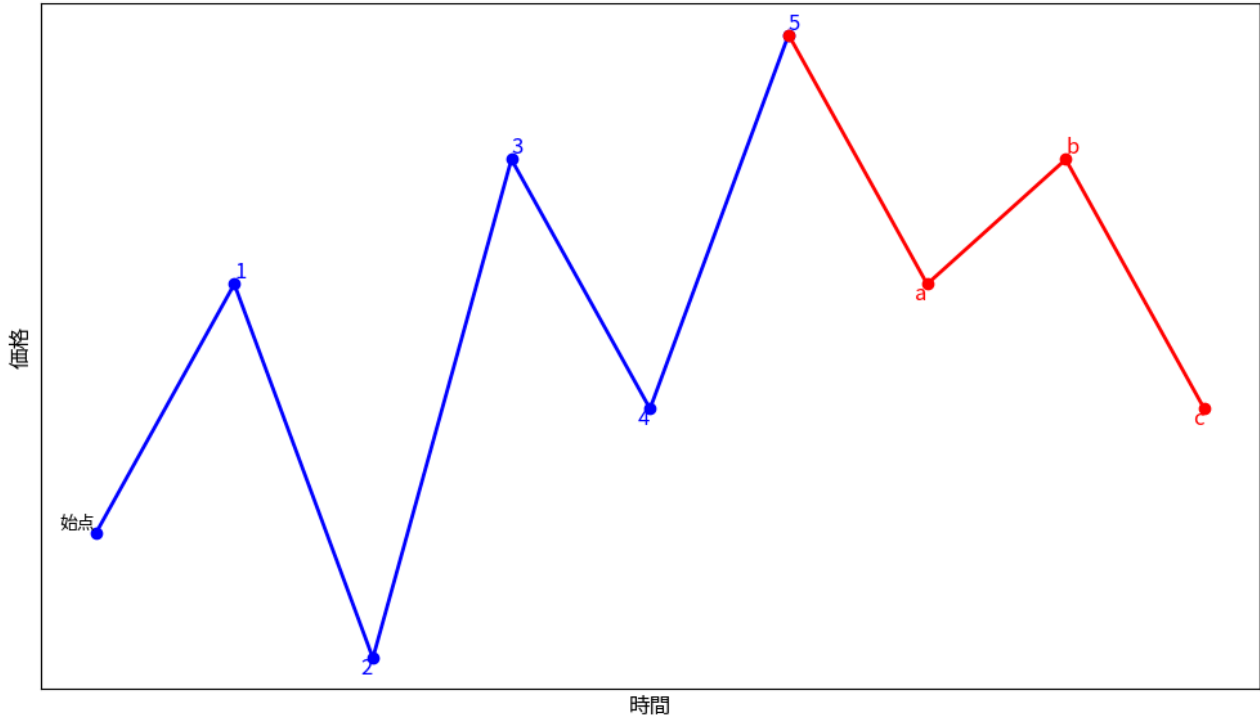


## 修正波 (Corrective Wave)

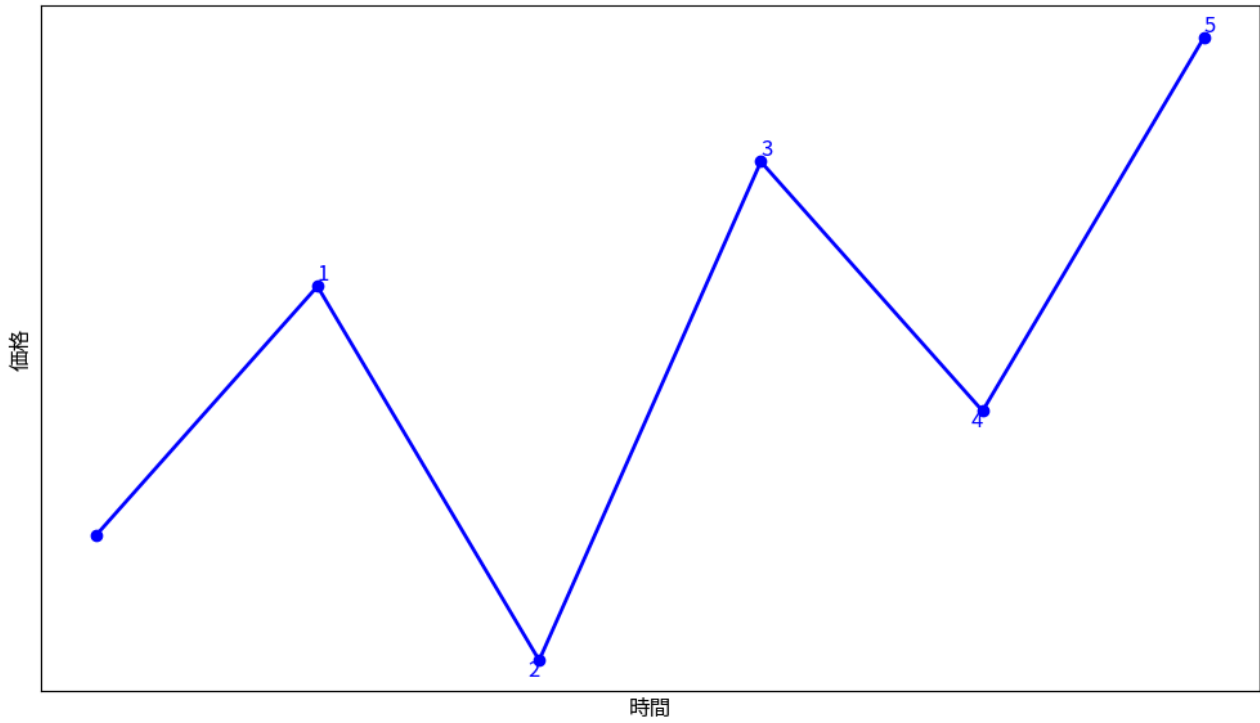
修正波は、主要なトレンドに逆行する波動であり、3つのサブ波動 (a, b, c) で構成されます。推進波によって形成されたトレンドに対する調整や反動の動きを示します。修正波には、ジグザグ、フラット、トライアングルなど、様々なパターンが存在しますが、基本的な形は3つの波動で構成されます。

以下のチャートは、修正3波の基本的な形を示しています。

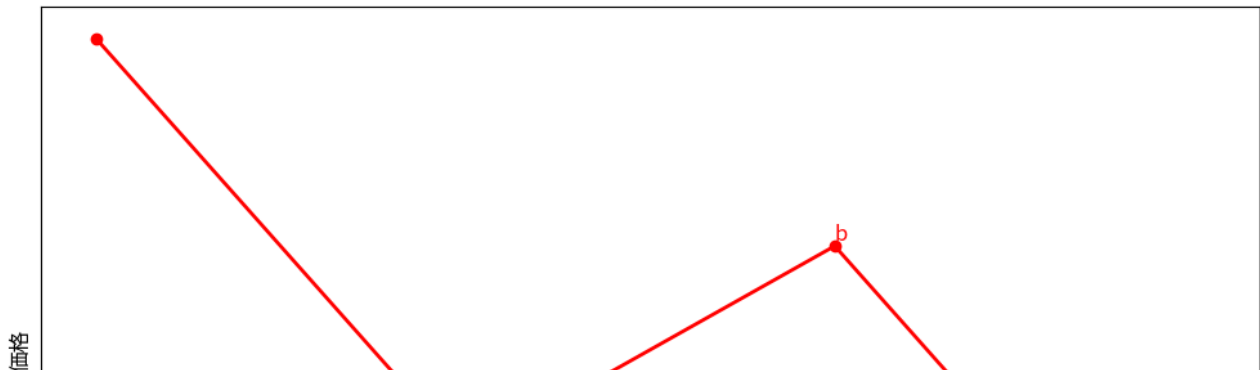
エリオット波動（推進5波と修正3波）

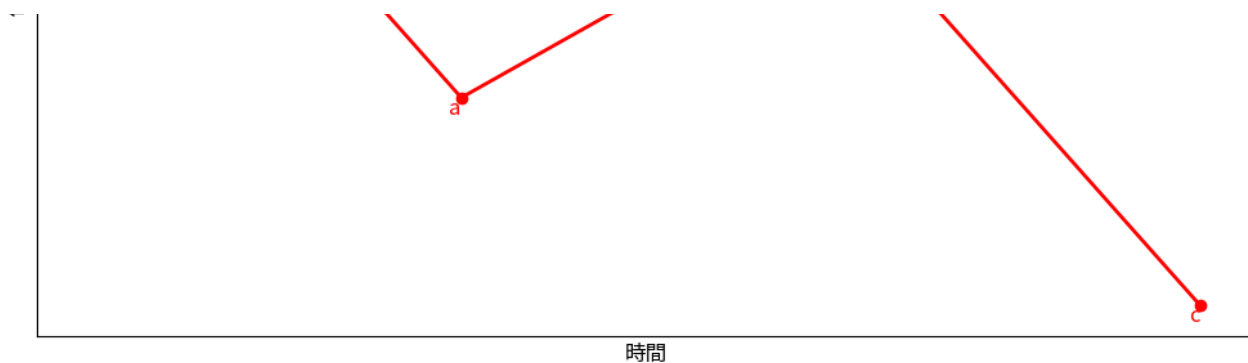


エリオット波動（推進5波）



エリオット波動（修正3波）



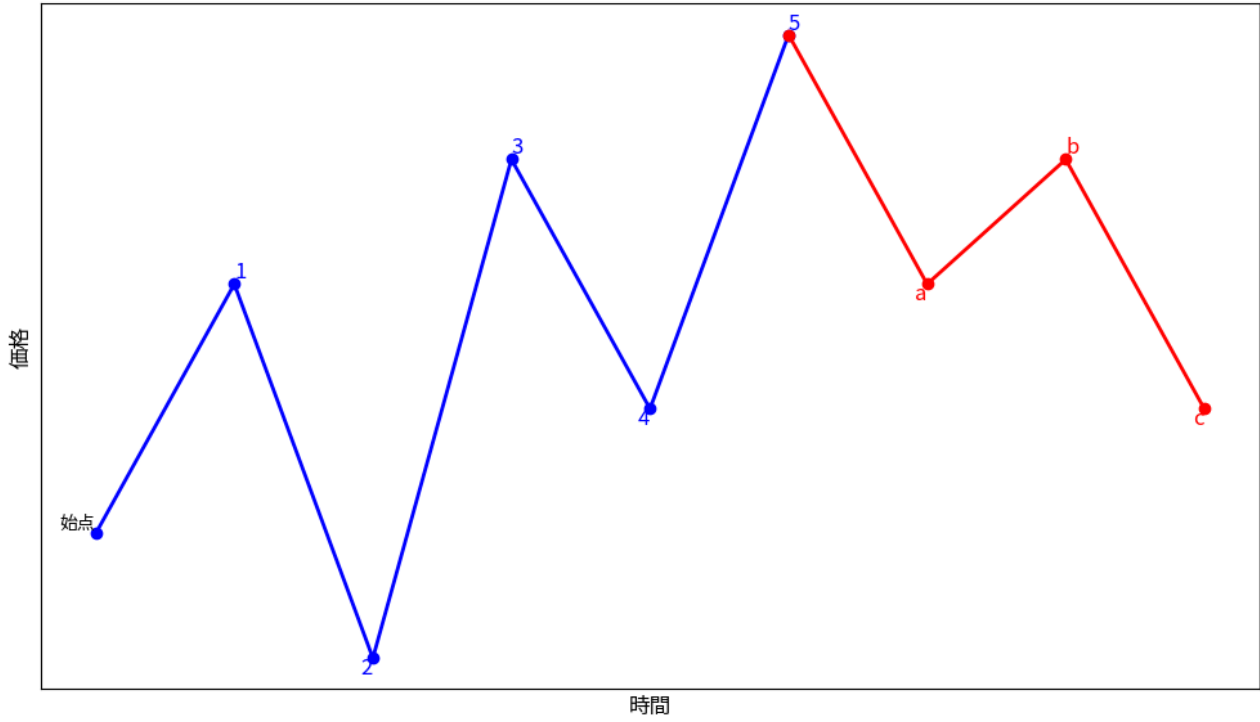


## 推進5波と修正3波のサイクル

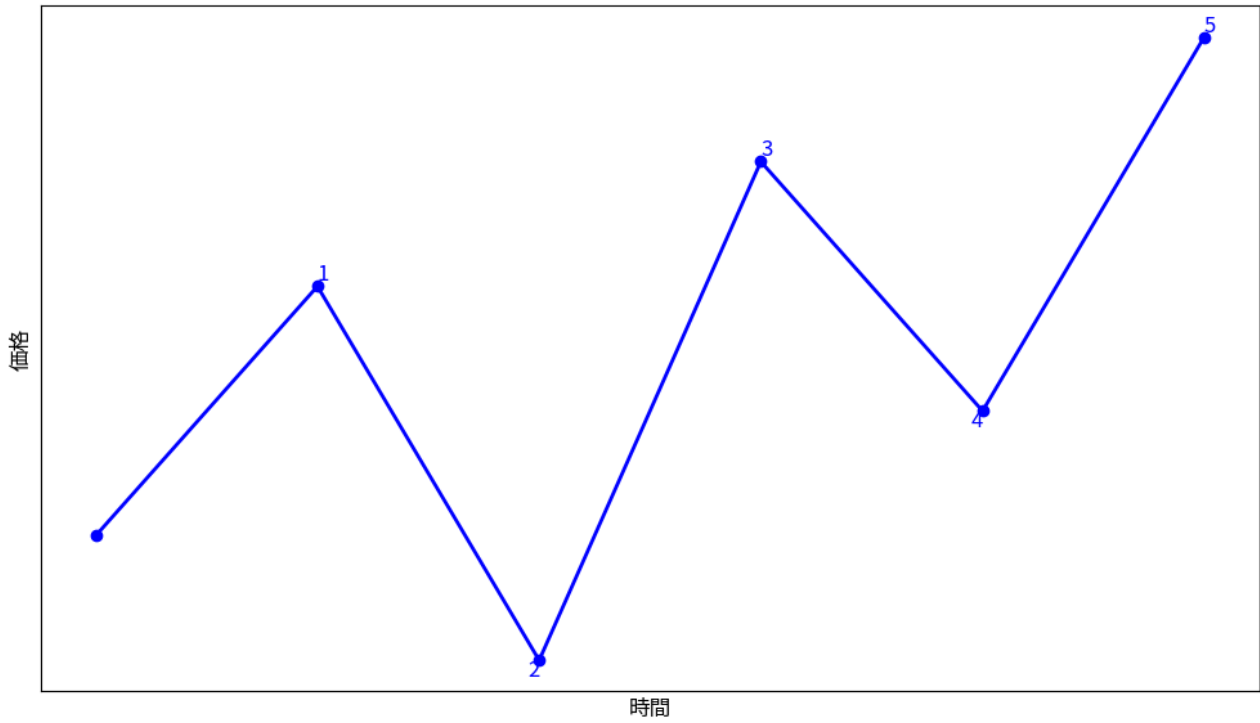
エリオット波動理論では、推進5波と修正3波が組み合わさって一つの完全なサイクル（8波動）を形成すると考えられています。このサイクルは、より大きな波動の一部となり、市場は常にフラクタルな構造で波動を形成し続けるとされています。

以下のチャートは、推進5波と修正3波からなるエリオット波動の完全なサイクルを示しています。

エリオット波動（推進5波と修正3波）



エリオット波動（推進5波）



エリオット波動（修正3波）



